

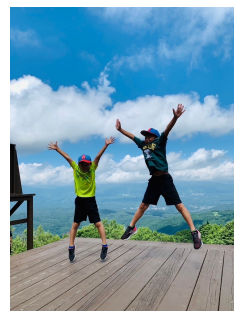


長い夏休みも終わり、新学期がスタートしました。

厳しい残暑が続きますが、各部子どもたちの体調に気を配りながら練習に取り組んでいます。

☆☆ 7月15日(土)～17(月) ベース部合宿 ☆☆

長野県タングラムリゾート「バートンホテル」にて2泊3日の合宿を行いました。



☆☆ 8月13日(日)～15(火) サッカー部合宿 ☆☆

茨城県日立市「鈴木屋」にて2泊3日の合宿を行いました。

日立豊浦サッカー少年団【黒潮大会】に参加。



☆☆ 7月24日(月)に「着衣泳講習」を開催 ☆☆

南平分署レスキュー隊の指導の下、着衣泳講習を体験しました。

着衣泳の目的は「衣類を着たまま上手に泳ぐこと」でなく、「慌てず、浮いて、待つ」という事を学びました。

上向きで浮いて、助けを待つ。見かけた人は「声をかけ、浮く物を投げ、救助を呼ぶ」人命救助について学ぶと同時に、レスキュー隊の皆さんへの感謝も学ぶ事が出来ました。

☆☆ 8月27日(日)にバザーを開催 ☆☆

8月27日(日)、育成会バザーが開催され、大勢の方にご参加いただきました。ありがとうございます。バザーの詳細は次月号でお知らせいたします。

★行事予定 9月30(土) 指導者講習会「食育について」／育成会事務局・運営会議



リレーエッセイ

第324回 思いつくまま気ままに・・・



バドミントン部

植松 雅樹

息子が朝バドにお世話になりバドミントンを始めたのはまだ小学生になるかならないかの頃、それが今では最高学年!? 月日の経つのはなんと早いことか。。。

お姉ちゃんのついでに始めたという経緯もあり、息子のバドに対する思い入れは無く「お姉ちゃんが行くなら行く!」「お姉ちゃんが行かないなら行かない!!」と練習への取組も完全に人任せ。男の子が男親に見せる独特の反抗姿勢なのか「バドはどのくらい好き?」と聞くと「1位はゲーム、2位はプール、3位は公文、4位はバド」、、、、公文より下って、、、公文全くやってないし、、、それでも練習に行くと、端のほうで同じくらいの学年の子とちびっこ3人でなんか楽しそうに練習し、監督・コーチ・上級生・保護者に甘え、自由気ままに振舞ってきた息子。

一方、スポーツ全般大好きな父親は、バドミントンなんて全くやったこともなかったのに最初に見たシャトルを打つ音の凄さに完全に魅了されのめりこみ。息子があまり運動が得意でないことをわかりつつ「努力すればどうにでもなるでしょ!」という全く根拠のない信念のもと、図書館でバドミントン入門を6年間長期で拝借し研究、DVDを購入し練習内容を研究、各大会や体育館で上手な子を見つけてはプレースタイルや練習内容を研究と、2人3脚どころか完全に親主導でやってきた息子のバド生活。

そんな本人の思いと親の思いはちぐはぐながら、続けていくうちに親の熱に影響され徐々に自分ものめりこんでいく!となるわけもなく、、、息子はなかなか軸をぶらさず「プロになるわけじゃないからなあ」とか「そこまでガチじゃないから」とか、ことあるごとに日和った姿勢を見せる毎日。それでもお姉ちゃんがバドミントンをやめたり、親が単身赴任となり送迎が難しくなったり、ことあるごとに「バドもうやめようか?」と聞いても「朝バドが好きだからやめない。」と言い、通常練習以外にも「ちょっと体育館行く?」と聞くと必ず「行く」と言う息子。

いつしか練習量は増えていき、今では1週間の大半はバドミントンをするようになり、なんだかんだで6年間バドミントンを続け、技術的にも精神的にもちょっとずつ成長していく姿をいつも楽しみにしながら見守っていました。

プール教室に6年間通ったのに1年で泳げなくなるくらい運動全般が苦手な「中学行ったら科学部かプログラミング部(実質帰宅部)に入る」と言っていたのに、最近では少しずつ自信を持ち始めているのか「中学のバドミントン部ってどんなところ?」とか、周りの友達に「中学で一緒にバドミントンやろうよ」と誘っていたり、中学でも続ける意思を少しずつ見せ始めています。

学生時代なんてあっという間、その中で何か続けられるものがあり自信を持てるものがあれば、必ずや本人の助けに



なるはず。教えてもらうことが、経験が、触れ合う仲間達が、必ず本人の糧になるはず。息子にそのきっかけを作ってくれ、バドの楽しさを、続ける気持ちを芽生えさせてくれた朝バドに、育成会に感謝しかありません。そしてなによりその貴重な時間を親として一緒に関わらせてくれ、一生の思い出をくれた息子に感謝です。

ここまで一緒にいられる時間はもう無いかもしれない、ちょっとさみしいけれどあと少し、マイペースに精一杯、一緒に頑張っていこう!

・・・次回のリレーエッセイは「サッカー部」です。

